２０２３年２月１４日
（１/２）

ダイハツ、マレーシアでＡセグメントの国民車を発売

～５人乗り小型乗用車「ＡＸＩＡ（アジア）」を９年ぶりにフルモデルチェンジ～

ダイハツ工業株式会社（以下ダイハツ）のマレーシアにおける自動車生産・販売の現地合弁会社であるプロドゥア（セランゴール州）は、Ａセグメントの国民車「ＡＸＩＡ（アジア）」を約９年ぶりにフルモデルチェンジし、２月１４日に発売しました。

「ＡＸＩＡ」は、ダイハツが日本の軽自動車で培ってきた低燃費・低価格の技術やノウハウを応用し、マレーシアのお客様ニーズを徹底的に追求した５人乗りコンパクトハッチバックとして、２０１４年９月に発売以来、エントリー層を中心に多くのお客様からご好評いただき、累計販売台数は約５７万台になります。

今回のフルモデルチェンジでは、「Ｔｈｅ Ｅｘｃｉｔｉｎｇ Ｃｉｔｙ Ｃａｒ」をコンセプトに、ＤＮＧＡ Ａセグメント用プラットフォームを採用し、Ｄ－ＣＶＴの搭載や車両の軽量化などにより、高い燃費性能と優れた走行性能を両立させるとともに、国民車の中でも、特にエントリーユーザーに向けた商品として、お求めやすい価格としました。また、コンパクトなボディサイズの中で、広くて使いやすい室内空間や荷室スペースを実現しながら、「パワフル&アグレッシブ」をテーマに、より存在感あるデザインへと刷新いたしました。さらに、進化した衝突回避支援システム「スマートアシスト（現地名：Advanced Safety Assist）」を採用するなど、お客様の安全・安心へのご要望にお応えします。

プロドゥアは、１９９３年にダイハツとの協業により創業した、小型車を中心としたマレーシア第二の国民車メーカーであり、２００６年から２０２２年まで１７年連続でマレーシア国内販売シェアトップを獲得しています。２０２１年３月には、ダイハツの海外事業におけるＤＮＧＡ第１弾となるコンパクトＳＵＶ「Ａｔｉｖａ（アティバ）」、２０２２年７月には７人乗りＭＰＶ「ＡＬＺＡ（アルザ）」を発売し、今回の新型「ＡＸＩＡ」がマレーシアにおけるＤＮＧＡ第３弾商品となります。

ダイハツは今後もＤＮＧＡ商品を、アセアンを中心とした国々へ展開するとともに、各地域での自動車の普及および産業の発展、人材育成に貢献し、お客様に生活に寄り添った企業を目指します。

【新型「ＡＸＩＡ」の主な特長】

１．ＤＮＧＡによる高い基本性能と優れた環境性能

ＤＮＧＡ Ａセグメント用プラットフォームを採用し、Ｄ－ＣＶＴの搭載や車両の軽量化などにより、走行性能を向上させながら、従来から約７％の燃費性能向上を実現

２．お求めやすい価格

国民車の中でも、特にエントリーユーザーに向けた商品として、お求めいただきやすい価格設定

３．使い勝手の良いパッケージング

コンパクトなボディでありながら、広い居住空間と荷室スペースを確保し使い勝手の良さを向上

４．デザイン

「パワフル&アグレッシブ」をテーマとした、より存在感あるデザイン

５．安全性能

高速走行等、マレーシアの道路環境に最適な設定とした衝突回避支援システム「スマートアシスト（現地名：Advanced Safety Assist)」に新たな機能を追加し進化。また、車線変更時の後方確認をアシストするブラインドスポットモニター等の充実した安全装備を搭載

【主要諸元】

駆動方式	FF（Front engine, Front wheel drive）
エンジン	1KR-VE（1.0L・NA※1）
トランスミッション	CVT（D-CVT）
乗員定員	5名
全長×全幅×全高	3,760mm× 1,665mm ×1,495mm

※1　NA：Natural Aspirated engine（自然吸気エンジン）

【小売り希望価格（マレー半島)】

３万８,６００リンギット～４万９,５００リンギット

（日本円：約１１７万円～１５０万円（1リンギット＝３０.３円（２月１４日正午時点）で換算))

【生産工場】

ＰＧＭＳＢ（プロドゥア・グローバル・マニュファクチャリング）

以　上